2021年日本平和大会実行委員会ニュースno.3



2021年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2021/8/26 Tel 03 (3451) 6377 Fax 03 (3451) 6277 Email info@j-peace.org

総選挙で審判を下し、 市民と野党の連合政権のもとで大会をむかえよう 名護市長選勝利の流れつくる大会としても成功させよう

日本平和大会実行委員会は19日、10団体から13人が参加して第3回実行委員会を開催。大会の企画の具体化について討議しました。その際、この秋に行われる総選挙の日程がまだ流動的ですが、大会前に選挙が行われるということを想定して以下のような考え方で準備を進めることにしました。

■ 今年の大会を準備するにあたっての基本的考え方 ■

今の時点では、総選挙の日程は流動的だが、基本的には、総選挙での菅政権への審判の後に行われることを想定して、大会の準備をすすめる。総選挙で菅政権に厳しい審判を下し、市民と野党の連合政権樹立の新しい展望が開かれるなかで開催される大会という想定で行う。学習パンフも大活用し、総選挙での勝



今年の大会のHP アップしました

利に全力をあげながら、この成果の上にさらに戦争する国づくりを許さず、憲法にもとづく平和政策を実現するうえで、どんな共同のたたかいを発展させていくのか、また、米軍基地・日米軍事同盟強化反対の草の根の運動をどう発展させ、平和な日本とアジアへの新しい展望をどう開いていくのかを示す大会にする。大会後の基地闘争の重要な焦点となる、沖縄・名護市長選挙勝利への流れをつくることを重視する。

そのうえで、午前中の全体集会では、①連帯あいさつを立憲野党と沖縄選出の国会議員、共同のたたかいをすすめる沖縄県知事や西之表市長、さらに市民連合に要請する、②名護市長選挙勝利に向けた特別企画を設けることなどを確認しました。

★パンフでの学びは、総選挙と大会成功の力 オンラインミニ学習会も予定

学習パンフは、47 都道府県とともに、全労連、自治労連、郵政ユニオン、民医連、全商連など中央 団体も取り寄せ、全国に普及をよびかけています。全商連関係では、県商連、単位民商からの注文も 来ています。「台湾問題が載っている」と声をかけると読んでくれる(徳島)など好評です。

コロナ禍のもと、学習会の開催が難しい状況も少なくなく、実行委員会としては YouTube を使ったオンラインパンフ学習会(案/10分程度のものを4本ぐらい)を企画することとしました。大会前には、ウェビナーに慣れることと大会周知もかねて、昨年同様にプレ企画をいくつか行う予定です。

★参加組織 昨年の参加実績と今年の世界大会の到達を生かして

実行委員会では参加目標についても議論しました。昨年の実績を土台に、さらに原水爆禁止世界大会での広がりも生かし、今年の世界大会の1日の最大参加人数約2,700人に匹敵する参加(全体集会は1.7倍)を得ようと話し合いました。

▼次回実行委員会 9月22日(水)10:00~オンラインにて